

会 議 録

会議の名称		令和5年度第2回守谷市特別職報酬等審議会		
開催日時		令和5年10月16日（月） 開会：午後2時00分　閉会：午後3時00分		
開催場所		守谷市役所 庁議室		
事務局（担当課）		総務課		
出席者	委　員	阿部会長　　齊藤委員　　福田委員　　岡田委員　川畑委員 山田委員　　小幡委員　　　　　　　　　計　7名		
	その他	松丸市長		
	市職員	高橋総務部長　高橋総務課長　宮本課長補佐　北川係長 岡本生涯学習課長補佐　豊岡主任　　　　　　　計　6名		
公開・非公開 の状況		☒ 公開 ☐ 非公開 ☐ 一部公開	傍聴者数	0名
公開不可の場合はその理由		—		
会議次第		1　開会 2　市長挨拶 3　諮問 4　審議事項 （1）守谷市学校運営協議会委員の報酬額の設定について 5　その他 6　閉会		

確定年月日	会議録署名
令和5年11月8日	阿部　建夫

審 議 経 過

【資料】

- ・ 守谷市学校運営協議会委員の報酬額の制定について

- ① 制定の経緯
- ② 概要
- ③ 報酬額案

1 開会

2 市長挨拶

3 諮問

【諮問書「守谷市特別職の報酬等の額について」を市長から会長へ提出する。】

【市長は、公務のため中座する。】

4 審議事項

【会議録の発言者の氏名記載について了解を得る。】

【審議会条例第5条の規定により、会長が議長となる。】

審議事項（1）守谷市学校運営協議会委員の報酬額の設定について

（1）守谷市学校運営協議会委員の報酬額の設定について

【岡本補佐が概要について説明する。】

阿部議長： 委員の皆様、事務局に対して、御質問又は御意見をお願いいたします。

小幡委員： 他の市町村と比較して守谷市の額は妥当だと思う。日額である点も妥当だと思う。

山田委員： いじめ問題等もあり、このような会はとても重要であり、今回の案については賛成する。

川畑委員： 組織が20人とあるが、これは地域住民から募集をするのか。

岡本補佐： まちづくり協議会に所属している方を想定している。また、各学校のPTA会長なども入ってもらおうと考えている。

川畑委員： そうすると、実際には10人程度になるのか。

岡本補佐： 最大で20人、少なくとも15人程度は確保する見込みである。

川畑委員： なぜ今のタイミングで始めるのか。また他の市町村はいつ頃から始めているのか。

豊岡主任： 平成29年に努力義務化がされたため、他の市町村も徐々に始まってきている。守谷市でも一昨年から準備をしてきて、今回審議いただける状況まで来たところである。

齋藤委員： 日額3,000円に関しては妥当だと思う。委員に対象学校の校長、教頭その他教職員とあるが、これは特別に兼務する形になるのか。現職は

給与と報酬が2重で支払われるのか。

岡本補佐： 2重で支払うことはなく、現職の先生については、報酬は支払わない。

阿部議長： 無報酬の方はどれくらいの範囲を想定しているか。

岡本補佐： 学校の先生、また行政関係職員は報酬を支払わない予定。

岡田委員： 中学校区単位での設置を予定しているとのことだが、最終的にはどのくらいの校区になるのか。

豊岡主任： 4校区になる。御所ヶ丘、愛宕、守谷、けやき台中学校区。

岡田委員： 組織を形成する方は市内在住の方なのか県外からも呼んでくるのか。

豊岡主任： 基本的には市内の方を想定している。

岡田委員： あまり遠いところから来られても周りと意見が合わないことがあると思うので、それがいいと思う。

また、具体例でグランドデザインを出しているが、詳しく教えてほしい。

豊岡主任： 学校ごとに、毎年その年のグランドデザインという教育方針をまとめたものを出している。ここでいうグランドデザインは教育方針である。

岡田委員： 金額に関しては妥当だと思う。

福田委員： 協力員というのがいるのか。

岡本補佐： 守谷市立学校管理規則 17 条で学校運営協力員を置く、となっていてそれに基づいて設置している。

福田委員： 既に配置はあるのか。

豊岡主任： 各校に4名から10名程度いらっしゃる。

福田委員： 運営協力員と運営協議会委員の関係はどのようなになるのか。

岡本補佐： 運営協力員にも協議会の中に入ってもらってキーマンになってもらいたいと考えている。

阿部議長： これに対する国庫補助金はあるか。

岡本補佐： 県からの補助がある。県からの補助は、学校と協議会を繋ぐコーディネーターに対するものとなる。

阿部議長： 牛久市等の実績はどうか。

岡本補佐： コーディネーターを置いていない自治体も多い。守谷市では置く方向で検討しているが、まだ決め切れていない状況である。

阿部議長： 市町村負担でやれということか。市町村で適宜決めさなさいという理解でよいか。

岡本補佐： 国・県の補助がないため、そのような考え方となると思われる。

阿部議長： 報酬の考え方としては平均を取ったということか。

岡本補佐： 後は、生涯学習課管轄のスポーツ推進員が月額6,000円となっており、スポーツイベントのお手伝いなどを行ってもらっており半日ないし一日の拘束時間となっている。拘束時間の観点からも金額を設定した。

阿部議員： 委員の皆さん原案どおりでよろしいか。

全委員：（異議なし）

【答申書（案）を作成し，全委員で確認する。】

～ 脱字・言い回しの訂正 ～

【答申書を会長から市長へ提出する。】

5 その他
特に無し

6 閉 会